

令和 4 年度

事業報告書

社会福祉法人串間市社会福祉協議会

1. 法人運営事業

①会議関係

名称	期日	会 場	出席者数	内 容
理事会	R4. 6. 7	総合保健福祉センター	8	1 令和3年度事業報告及び収支決算について(監査報告) 2 令和3年度串間市共同募金委員会一般会計収支決算について 3 令和4年度社協会費募集について 4 令和4年度共同募金実施計画(案)について 5 諸規程の一部改正について 6 評議員の選任報告について 7 評議員の推薦について 8 評議員会の招集事項(案)について
評議員会	R4. 6. 23	総合保健福祉センター	17	1 令和3年度事業報告及び収支決算について(監査報告) 2 令和3年度串間市共同募金委員会一般会計収支決算について 3 令和4年度社協会費募集について 4 令和4年度共同募金実施計画(案)について 5 理事の選任について
理事会	R4. 10. 28	総合保健福祉センター	9	1 令和5年度予算要望について 2 評議員会の招集事項(案)について
評議員会	R4. 11. 10	総合保健福祉センター	14	1 令和5年度予算要望について
理事会	R5. 2. 21	総合保健福祉センター	8	1 社会福祉協議会事業運営について ・串間市公の施設指定管理事業 (串間市市木デイサービスセンター) ・委託事業について(串間市地域包括支援センター)
理事会	R5. 3. 14	総合保健福祉センター	8	1 令和4年度収支補正予算(案)について 2 諸規程(給与規程)の一部改正について 3 令和5年度事業計画(案)について 4 令和5年度収支予算(案)について 5 令和5年度串間市共同募金委員会一般会計収支予算(案)について 6 評議員候補者の選定について 7 評議員会の招集事項(案)について
評議員会	R5. 3. 24	総合保健福祉センター	15	1 令和4年度収支補正予算(案)について 2 令和5年度事業計画(案)について 3 令和5年度収支予算(案)について 4 令和5年度串間市共同募金委員会一般会計収支予算(案)について

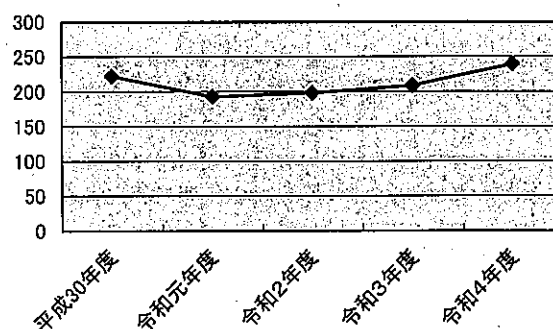
令和4年度香典返し寄附金収入

地区	件数	金額	平均額
福島地区	92	2,621,000	28,489
北方地区	35	1,140,000	32,571
大東地区	38	1,040,000	27,368
本城地区	25	715,000	28,600
都井地区	16	440,000	27,500
市木地区	11	260,000	23,636
その他	23	480,000	20,870
計	240	6,696,000	27,900

参考(過年度状況)

年度	件数	金額	平均額
平成30年度	222	6,652,000	29,964
令和元年度	193	5,728,000	29,679
令和2年度	198	5,115,000	25,833
令和3年度	209	5,695,000	27,249
令和4年度	240	6,696,000	27,900

香典返し年次別件数



2. 地域福祉推進事業

〔1〕 調査研究・企画広報・連絡調整等事業

①企画広報事業（社協情報誌「社協だより」の発行）

No.	発行年月日	内 容
161	令和4年7月1日	1 認知症多職種協働研修を開催しました。 2 ご寄附ありがとうございました。（吉田産業）（国際ソロプチミスト） 3 建交労九州支部宮崎分会串間班の活動について 4 民生委員・ボランティア等の表彰 5 串間市赤十字奉仕団の活動について 6 さんさんクラブ（高齢者クラブ）を作りませんか！ 7 「ふれあいいきいきサロン」ははじめませんか！ 8 串間市地域包括支援センター サテライト相談室の開催について 9 福祉体験学習に取り組みました。 10 学生服リユース事業の紹介 11 令和3年度 事業報告並びに決算報告 12 人事報告 13 ご寄附御礼
162	令和4年10月1日	1 市木地区買い物支援サービスを再開しました。 2 福祉体験学習に取り組んでいます。 3 串間市地域包括支援センター サロン会で周知・啓発をしています。 4 串間市地域包括支援センター サテライト相談室の開催について 5 串間市地域包括支援センター 家族介護教室を開催しました。 6 認知症の普及啓発活動を行いました。 7 令和4年度北方・秋山地区見守り声掛け模擬訓練を開催します。 8 認知症フォーラムを開催します。 9 認知症地域支援推進員 市立図書館で無料相談会を開催します。 10 フードバンク事業への協力ありがとうございました。 11 ご寄附御礼
163	令和4年12月1日	1 串間市災害ボランティアセンター設置・運営訓練実施 2 第1回本城地区茶飲み場～オレンジカフェ～開催 3 令和4年度北方・秋山地区見守り声掛け模擬訓練を開催します。 4 秋山、鯛取、小城久保、倉掛地区で認知症サポーター養成講座を開催！ 5 サロン大会を開催しました。（福島地区・都井地区） 6 串間市民生委員児童委員協議会（秋祭りパレード参加） 7 令和4年度福島・北方地区ひなた運転健康教室を開催します。 8 串間市地域包括支援センター サテライト相談室の開催について 9 社協会員会費報告 ご協力ありがとうございました。 10 令和4年度串間市ボランティアフェスティバルを開催します。 11 ご寄附御礼

164	令和5年2月1日	1 キッズサポーター誕生！ 2 北方・秋山地区認知症見守り声掛け模擬訓練実施への取り組み 3 ご寄附ありがとうございました。（航空自衛隊高畑山分屯基地） 4 サロン大会を開催しました（市木地区・大束地区・本城地区・北方地区） 5 学生服リユース事業の紹介 6 フードバンク事業への協力ありがとうございました。 7 令和4年度福島・北方地区ひなた運転健康教室を開催しました。 8 串間市地域包括支援センター サテライト相談室の開催について 9 令和4年度串間市ボランティアフェスティバルを開催します。 10 ご寄附御礼
165	令和5年3月31日	1 赤い羽根共同募金特集号

②連絡調整事業

1) 小地域単位での地域福祉活動の推進（5地区・1校区社協の活動支援）

地区・校区社協名	設置年月日	主な活動内容
有明校区社協	平成7年11月	1 小地域助けあい活動事業の推進（サロン活動等）
北方地区社協	平成6年2月	2 ふれあい活動（福祉バザー等）
大東地区社協	平成9年10月	3 高齢者等栄養改善料理教室
本城地区社協	平成5年10月	4 異世代間交流事業
都井地区社協	平成7年6月	5 青少年の育成事業
市木地区社協	平成6年8月	6 その他、各地区に応じた事業（文化伝承・環境美化活動等）

2) 連絡会議の開催状況

会議名	開催日	内 容
地区校区会長会議	令和4年6月3日	1 令和4年度各地区・校区社協活動助成金について 2 地区・校区社協を拠点とした『地域づくり』について ・各地区の現状等について情報共有 ・各地区における他の組織等との連携について ・コロナ禍において地域活動への影響等による課題等

3) 民生委員児童委員協議会との連携及び要援護高齢者等の実態把握

4) 団体事務支援

1. 串間市民生委員児童委員協議会
 - 市民児協理事会 12回（毎月第1木曜日）
 - 市民児協総会 年1回（書面決議）
 - 各地区民児協 計66回（福島・北方・大東・本城・都井・市木）
 2. 串間市さんさんクラブ連合会
 - 市さ連総会 市さ連役員会 1回
 - 女性部会 9回
 - 単位クラブ 会長会 2回
 3. ボランティア連絡協議会
 - ボランティア連絡協議会総会 1回
 - ボランティア連絡協議会理事会及び役員会 3回
 - ボランティアフェスティバル実行委員会 6回
 - 宮崎県市町村ボランティア連絡協議会県南ブロック役員会 1回
 - 宮崎県市町村ボランティア連絡協議会県南ブロック研修会 1回
 4. 宮崎県共同募金会串間市共同募金委員会
 - 赤い羽根共同募金 10月～3月
 - 歳末たすけあい募金 12月
 5. 日本赤十字社宮崎県支部串間市地区
 - 日赤社資募集月間 5月
 - 令和4年度実績 1,991,564円
 - 日赤奉仕団活動支援 総会（書面審議）
 - 青少年赤十字登録式参加（中止）
 - 串間市ふれあい体験（ハイゼックス炊飯指導補助：令和4年10月12日）
 - ボランティアフェスティバル（令和5年2月26日）
 - （串間中・福島・金谷・北方・都井・有明小）
- 青少年赤十字活動支援
災害救護用品整備状況
保存水（500ml*960本）
毛布 90枚県支部預り
火災見舞（0件）

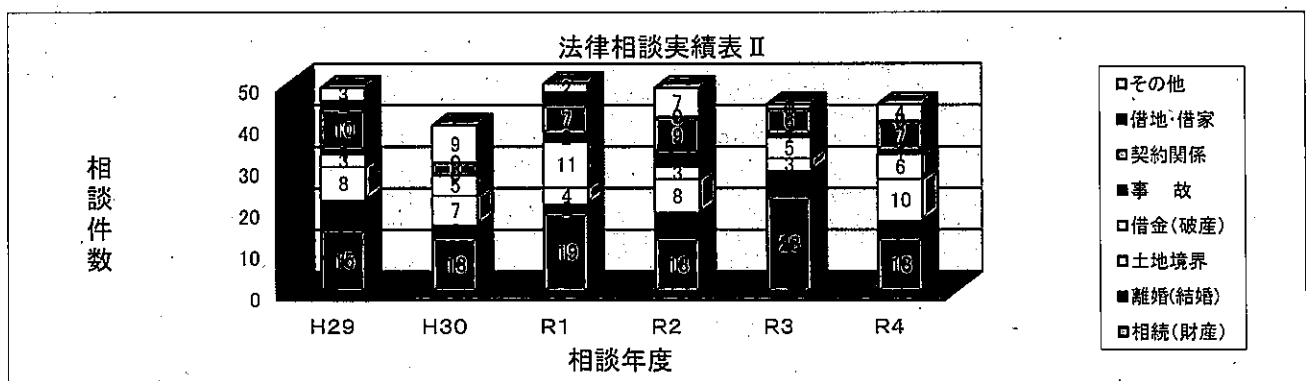
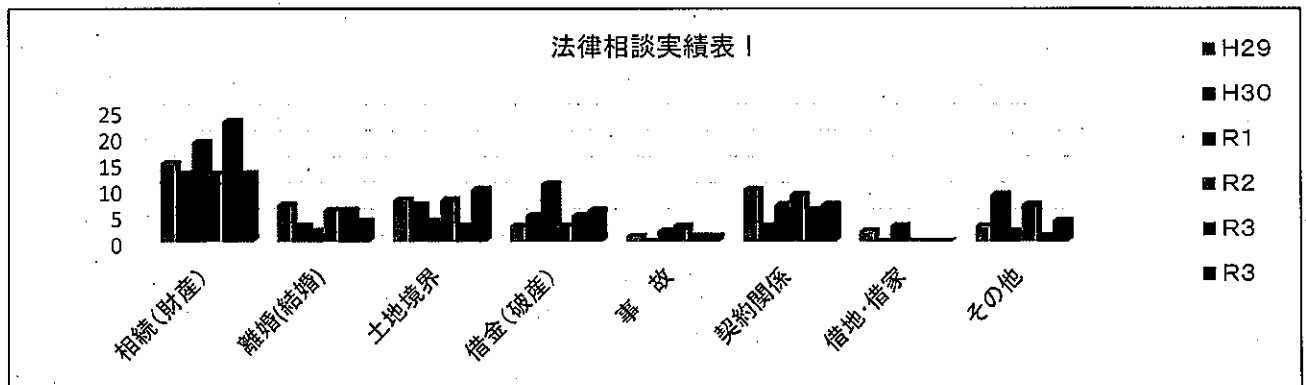
〔2〕 総合相談事業

① 相談内容及び実績

相談の種類	相談員	開設日数	相談件数	主な相談内容
(一般相談)	社協職員・公証役場	250	28	高齢者福祉、介護相談、遺言、相続、各種問合せ
法律相談（専門相談）	弁 護 士	12	45	相続、離婚、境界、借金

② 法律相談内容内訳

年度	相 談 件 数 及 び 内 容								計
	相続（財産）	離婚（結婚）	土地境界	借金（破産）	事 故	契約関係	借地・借家	その他	
H 2 9	15	7	8	3	1	10	2	3	49
H 3 0	13	3	7	5	0	3	0	9	40
R 1	19	2	4	11	2	7	3	2	50
R 2	13	6	8	3	3	9	0	7	49
R 3	23	6	3	5	1	6	0	1	45
R 4	13	4	10	6	1	7	0	4	45
計	96	28	40	33	8	42	5	26	278



〔3〕生きがい活動推進事業

①ふれあいいきいきサロン事業

(1) 設置数及び実施地区

福島地区	中本西方 本町1丁目 上町 西下弓田	東本西方 東金谷 木代 東下弓田	西本西方 西金谷 東今町 鍛冶屋	西小路1区 南金谷 南今町	西小路2区 北金谷 西今町	鹿谷 寺里 上塩	21区	16ヶ所
北方地区	串間 初田	屋治 秋山	古川 鯛取	徳間	田渕	東上池	9区	9ヶ所
大東地区	下新町 上新町 市ノ瀬3区	井牟田 三ヶ野 市ノ瀬4区	揚原 長野	古大内 三ヶ平	仲別府 市ノ瀬1区	中新町 市ノ瀬2区	11区	11ヶ所
本城地区	下千野 仲	下平 上南	道場 下南	上千野 上中園	上平 下中園	浦 樋口	12区	8ヶ所
都井地区	迫	東	立宇津	宮ノ浦			4区	4ヶ所
市木地区	内ノ畑 海北	上石波 郡司部	大藤 八ヶ谷	木ヤ藤 古都	中福良 舩	石原	10区	10ヶ所
	合計						71区	58ヶ所

(2) サロン活動実施状況

月	実施ヶ所数	実施回数	延べ参加人員
4月	44	44	284
5月	42	42	252
6月	49	49	308
7月	44	44	264
8月	31	31	187
9月	51	51	316
10月	51	51	331
11月	39	39	226
12月	45	45	275
1月	38	38	227
2月	45	45	271
3月	52	52	337
合計	531	531	3,278

(3) 地区別サロン大会開催状況

地区名	期日	会場	参加者	内容
福島地区	R04. 10. 20	串間市 総合体育館	96	屋内ゲーム
北方地区	R04. 11. 24	串間市農村環境 改善センター	54	屋内ゲーム
大東地区	R04. 11. 13	大東支所 体育館	69	屋内ゲーム
本城地区	R04. 11. 18	旧本城中学校	59	屋内ゲーム フリーマーケット
都井地区	R04. 11. 9	都井支所 体育館	43	屋内ゲーム、余興
市木地区	R04. 11. 12	市木中央 公民館	78	屋内ゲーム
計			399	

〔4〕日常生活自立支援事業『あんしんサポートセンター』

○事業の目的

日常生活自立支援事業は、認知症高齢者、知的障害者、精神障害者等に対し福祉サービスの利用援助や日常的金銭管理などの援助を行うことにより、在宅での自立した生活を送ることを支援するものである。

○事業の仕組み

宮崎県社会福祉協議会（実施主体）⇒ 市町村社協に業務の一部を委託

①業務内容（相談受付、相談者の調査、判断能力の評価、支援計画策定および評価と見直し、支援員の登録と派遣、援助活動の監督、契約の締結）

②相談の体制づくり（相談窓口を有する専門機関や他制度等との連携など）

③支援者、関係機関の協力体制づくり（ネット、情報の提供と共有）

i 職員配置状況

専門員	常勤	正規職員	1 名	計 3 名
生活支援員	非常勤	パート職員	2 名	

ii 事業実施状況

①相談援助件数（問い合わせ・相談援助）

令和4年4月～令和5年3月

内容 事項／対象者	本事業の利用に関するもの					合 計
	認知症 高齢者等	知的 障害者等	精神 障害者等	不明 その他	その他	
a. 問合せ件数 （制度、事業について）	11	6	8	5	0	30
b. 初回相談件数 （初回相談受付）	11	4	4	6	0	25
c. 相談援助件数 （ab以外）	161	54	64	26	0	305
合 計	183	64	76	37	0	360

②契約締結件数

事項／対象者	認知症 高齢者等	知的 障害者等	精神 障害者等	その他	うち 生活保護	合 計
契約者数	11	4	5	3	5	23
①自 宅	5	2	4	3	4	12
②施 設	5	1	0	0	1	5
③病 院	0	0	0	0	0	0
④グループホーム	1	1	1	0	0	2

内容 事項／対象者	契約者支援回数					合 計
	認知症 高齢者等	知的 障害者等	精神 障害者等	不明 その他	その他	
支援回数	273	158	93	66	11	601
令和3年度実績	281	164	127	86	0	658

③利用料（利用者負担）

I 利用料金	1回1時間まで1,200円。（それ以降は30分ごとに600円を加算）
II 交 通 費	原則、実費とするほかに次による。 ア. 自家用車、バイク利用の場合は1kmあたり15円を支給。 イ. バス等の公共交通機関利用の場合は、当該区間の費用とする。
	※援助時間内容は、利用者宅での援助や金融機関・行政機関等での手続きに要した時間とし、利用者宅から手続き先への移動時間も含まれる。 ※生活保護費受給者の利用料は、公費助成があるため無料となる。

〔5〕生活困窮者自立相談支援事業【平成30年4月～委託事業】

平成27年4月から「生活困窮者自立支援制度」が全国的に実施。本事業は、個人へのアプローチのみならず、地域に対する働きかけを目標とした機能を担います。これにおいては、様々な生活課題について、制度の隙間なく必要な支援をコーディネートすることが必要とされます。また、地域に対する働きかけについても、関係機関や地域住民を含めた多様な社会資源の協力を得て生活困窮の早期把握や包括的な支援の提供を行うものとされます。

◆生活困窮自立支援制度の目的

社会経済の構造的な変化に対応し、これまで「制度の狭間」に置かれてきた生活保護受給者以外の生活困窮者に対する支援を強化するものであり、この制度の目標としては、「生活困窮者の自立と尊厳の確保」および「生活困窮者支援を通じた地域づくり」となります。

◆生活困窮自立支援制度の紹介 ※本市の場合

●自立相談支援事業【必須事業】…支援員が相談を受け、どのような支援が必要かを相談者と一緒に考え、具体的な支援プランを作成し、自立に向けた支援を行います。

●住宅確保給付金 【必須事業】…離職などにより住居を失った方、または失う恐れの高い方には、就職に向けた活動をするなどを条件に、一定期間、家賃相当額を支給します。
※ただし、一定の資産収入等に関する要件を満たしている方が対象。

i 職員配置状況

主任相談支援員	社会福祉士	1名	計2名
相談支援員	社会福祉主事	1名	

ii 事業実施状況

◎新規相談（件）

月	令和4年度 [上半期]						計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
件数	8	7	8	7	12	6	48

月	令和4年度 [下半期]						計
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
件数	5	4	2	3	6	9	29

新規相談者総数77名（前年度実績：84名）

◎相談者の年齢層（人）

年齢	～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳～79歳	80歳～
人数	1	3	10	11	14	17	16	5

【新規相談のうち就労に関わる相談支援実施状況】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
件数	2	2	1	1	2	0	8
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
件数	4	1	2	2	0	3	12

就労相談者総数20名（前年度実績：54名）

※就労相談支援による失業者等雇用状況（企業、施設等）

一般就労者数14名（前年度実績：6名）

住居確保給付金は、就職に向けた活動をするなどを条件に一定期間、家賃相当額を自治体から家主へ支給します。この申請においては、自立相談支援機関にて申請を行い福祉事務所長の決定を受けなければなりません。	相談件数	決定件数
	1件	1件

●学生服リユース事業…自宅で不要となった中学校、高校の制服等を社協で譲り受け、経済的困窮状態により、制服等を買いたくることが困難な世帯に提供します。

令和4年度	串間中	福島高校	日南振徳	令和4年度実績
譲り受けた件数	4	2	2	8
提供した件数	5	0	0	5

〔6〕 ボランティアセンター事業

① ボランティアグループ登録状況 (27グループ及び個人登録3: 1069名)

Nº	団 体 名	会員数	結成年月日	主な活動内容
1	串間地区更生保護女性会	62	S39.06月	犯罪の起こらない社会づくり。環境美化・募金活動等
2	串間市音声訳ボランティア「カナリヤ会」	12	H01.12月	視覚障がい者支援活動、ボランティア養成講座の開催
3	福島高校インターアクト部	27	H04.04月	福祉施設慰問、環境美化活動
4	串間市立串間中学校	382	H29.04月	福祉施設慰問、環境美化活動
5	串間市スポーツ少年団	118	S56.04月	環境美化活動、募金活動
6	串間市食生活改善推進協議会	38	H03.04月	市民の食生活改善活動、食育関連事業への協力
7	NPOくしま健康倶楽部	10	H07.04月	健康づくり、介護予防等の出前講座等
8	串間市日赤奉仕団	86	S43.05月	防災・避難訓練時の協力や講習会の開催
9	串間市点訳サークル「カンナ」	6	H11.04月	視覚障がい者支援活動、福祉教育への協力等
10	ハッピーライフ110	3	H11.10月	高齢者の生きがいや体力づくり(グラウンドゴルフ等)
11	串間市立都井小学校みどりの少年団	21	S50.11月	環境美化活動、あいさつ運動
12	環境ボランティアグループ 環の会	10	H17.05月	地球・自然環境保全、環境エコ推進活動
13	串間市「話し相手ボランティア」連絡会	12	H19.09月	要援護者の訪問(話し相手や悩み事の傾聴)
14	せいふ会	1	H19.11月	郷土の歴史や伝統の継承活動。
15	串間元気クラブ	34	H20.07月	環境美化活動やまちづくり活動
16	ぼくじゃの会	7	H23.12月	まちづくりネットワーク、環境保全推進活動
17	大黒グループ・イルカランド	23	H20.07月	環境美化・清掃活動
18	串間手話サークル イルカ	10	H26.05月	聴覚障がい者支援活動(手話普及活動等)
19	宮崎県防災士ネットワーク串間支部	29	H24.01月	防災訓練等支援・発災時の活動支援・協力等
20	串間史談会	51	S51.05月	県南の郷土史研究や郷土文化財の研究保存
21	福島コミュニティ・アンド・スクールガード隊	35	H18.01月	児童の登下校時の見守り・あいさつ運動
22	トライアングル	23	H25.10月	福祉施設訪問(ハンドベル、柔力球、フラダンス披露)
23	一般社団法人 ひかり	4	H30.03月	ボランティア活動等と利用者をつなぐ支援(社会参加交流)
24	NPO法人サード・プレイス	23	H31.01月	地域高齢者の生きがい活動促進のための取組等
25	バラ園と四季の花咲くこいの広場 秋山	3	H26.04月	バラ園周辺の草取り、環境美化、接待等
26	にこにこクラブ地域ボランティアの会	17	R04.02月	地域連携活動の活発化(高齢者見守り、子供支援等)
27	石波海岸 未来へつなぐ渚の会	19	R04.02月	海岸・砂浜の自然保護活動等
個人	各種活動参加の個人ボランティア	1	R02.08月	市内で開催される各種活動等への積極的な参加協力
	各種活動参加の個人ボランティア	1	R04.10月	環境美化、ゴミの分別活動。シェアインストラクター
	イベント参加・環境美化等	1	R03.10月	環境美化や学校との連携、各イベントでのフリーマーケット
		1,069		

② 串間市ボランティア活動費助成事業の実施と主たる活動内容

- | | |
|----------------------------|--|
| (1) 串間市スポーツ少年団 | 各地区沿道の環境美化運動、奉仕活動 |
| (2) 串間市「話し相手ボランティア」連絡会 | 高齢者宅等の訪問による話し相手、傾聴。 |
| (3) 串間市食生活改善推進協議会 | スキルアップ研修、研修用レシピ本作成。学習支援等への参加協力 |
| (4) 串間市点訳サークル「カンナ」 | 「広報くしま」「社協だより」の点訳と視覚障がい者への送付。 |
| (5) 串間市音声訳 カナリヤ会 | 「広報くしま」の音声訳と視覚障がい者への送付。 |
| (6) 都井小学校みどりの少年団 | 環境美化活動(海岸清掃活動、花植栽等) |
| (7) せいふ会 | 郷土の歴史や伝統の継承活動。 |
| (8) 串間史談会 | 郷土史研究。史跡マップ作製及び情報発信。 |
| (9) 串間手話サークル イルカ | 研修参加、福祉活動への参加協力。聴覚障がい者との交流 |
| (10) NPO活動法人サード・プレイス | 高齢者の居場所・役割・出番づくり(ふれあい昼食会開催等) |
| (11) トライアングル | 歌・ハンドベル・柔力球・フラダンス披露によるコミュニティの確立 |
| (12) 環境ボランティアグループ環の会 | 環境保全の為に啓発活動(キャンプ財団法人くしまの開催等) |
| (13) 宮崎防災士ネットワーク串間支部 | 防災・減災関連講座や避難訓練等実施、啓蒙活動等。 |
| (14) にこにこクラブ地域ボランティアの会 | 地域高齢者見守り活動や子供達へのサポート、環境美化活動等 |
| (15) 石波海岸 未来へつなぐ渚の会 | 海岸・砂浜の自然保護活動、ビーチクリーンや野生生物保護・砂浜の風・潮害調査。 |
| (16) 串間中学校 インターアクト部 | 校区内の環境美化活動、募金活動等 |
| (17) 福島コミュニティ・アンド・スクールガード隊 | 児童の登下校時の安全見守り活動等(福島小学校校区) |

③ ボランティア研修会等参加促進事業

- 宮崎県市町村ボランティア連絡協議会県南ブロック役員会
- 宮崎県市町村ボランティア連絡協議会県南ブロック研修会
- ボランティア情報誌発行
- ボランティアフェスティバル

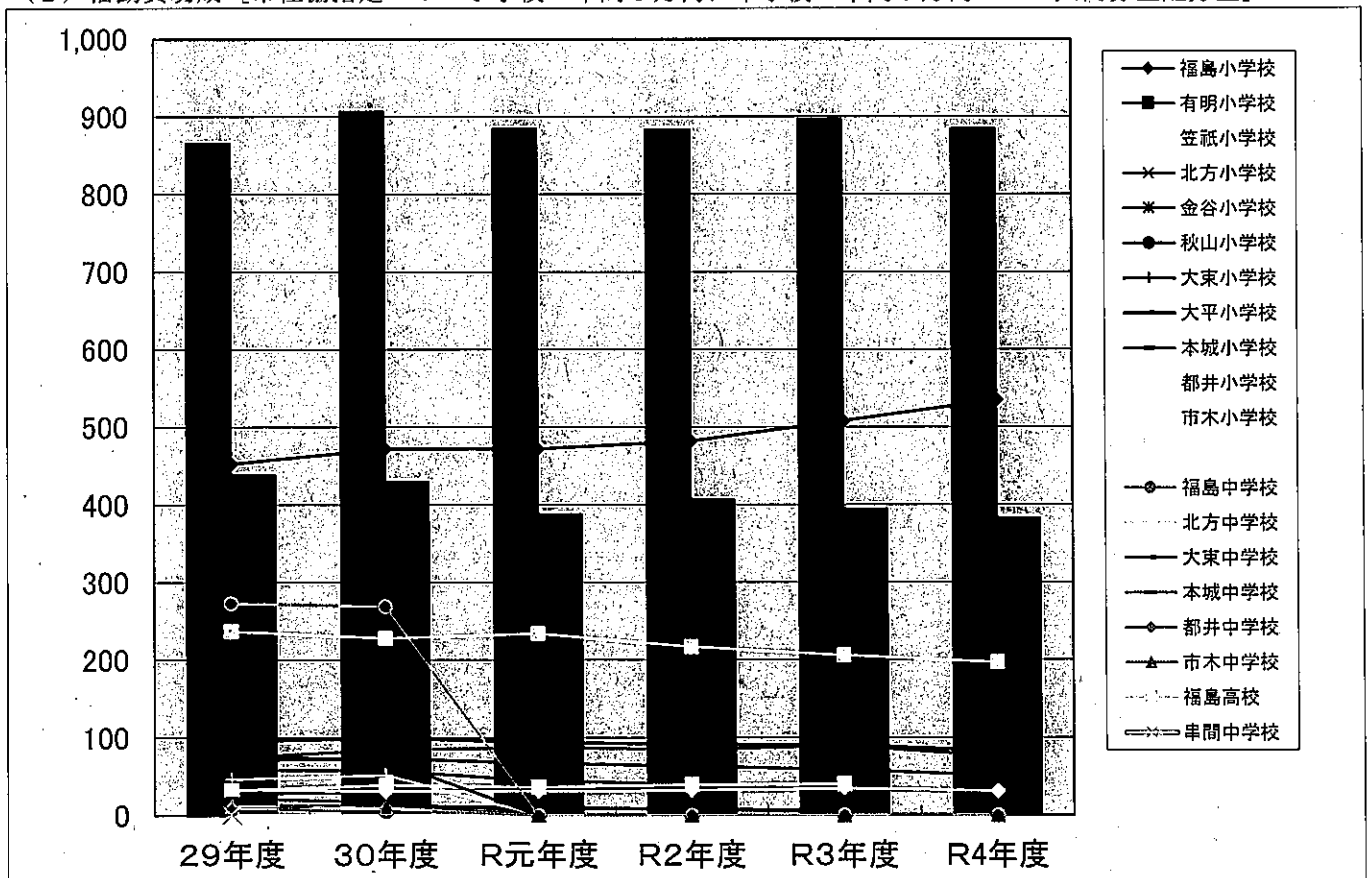
④ 社会福祉推進指定校事業

小学校、中学校、高等学校の児童・生徒を対象として社会福祉への理解と関心を高め、社会奉仕、社会連帯の精神を養うとともに、児童・生徒に社会福祉の向上に寄与しようとする実践能力を身につけさせることを目的とする。

(1) 指定校(11校) 過年度状況

学校名	児童・生徒数						指定期間
	29年度	30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	
福島小学校	453	472	472	482	508	535	平成7年度から継続指定
有明小学校	71	73	67	63	58	51	平成7年度から継続指定
笠祇小学校	0	0	0	0	0	0	平成28年度から指定終了
北方小学校	74	85	87	85	89	76	平成元年度から継続指定
金谷小学校	28	30	33	35	34	29	平成7年度から継続指定
秋山小学校	10	6	9	8	6	7	平成2年度から継続指定
大東小学校	95	100	94	91	90	83	平成7年度から継続指定
大平小学校	11	12	10	8	4	3	平成3年度から継続指定
本城小学校	58	58	45	40	32	32	平成3年度から継続指定
都井小学校	33	31	31	32	35	31	平成2年度から継続指定
市木小学校	32	39	36	39	40	37	平成4年度から継続指定
小計	865	906	884	883	896	884	
串間中学校			387	406	394	382	平成29年度から指定
福島中学校	273	269	0	0	0	0	平成28年度をもって終了
北方中学校	46	52	0	0	0	0	平成28年度をもって終了
大東中学校	77	71	0	0	0	0	平成28年度をもって終了
本城中学校	21	18	0	0	0	0	平成28年度をもって終了
都井中学校	9	9	0	0	0	0	平成28年度をもって終了
市木中学校	12	10	0	0	0	0	平成28年度をもって終了
小計	438	429	387	406	394	382	
福島高校	237	228	234	217	206	197	平成25年度から指定中止
合計	1,540	1,563	1,505	1,506	1,496	1,463	

(2) 活動費助成 [市社協指定 : 小学校・年間3万円、中学校・年間5万円 : 共同募金配分金]



(3) 主な活動状況

学校名	内 容
福島小学校	◇実施概要：勤労生産活動や認知症に関する学習を通じて奉仕的活動や高齢者に対する理解を深め、福祉に関しての意識の高揚を図る。また、生涯学習の基礎である学校教育において、人間尊重の精神を培い、学校・家庭・地域の連携を図るため、福祉教育を推進する。 ◇活動内容：J R C（青少年赤十字）活動、環境美化活動、栽培活動、あいさつ運動
有明小学校	◇実施概要：地域の高齢者との交流を通して、福祉の心の育成を図る。さらに、それぞれの活動と道徳教育等を関連させることによって、児童の社会福祉に対する意識を高め、心の教育の充実に努める。 ◇活動内容：高齢者とのふれあいグリーンタイム（高齢者の指導を受けながら学級園への花植え及び交流）餅つき会（餅つきや昔の遊びを地域高齢者で行い交流を図る）、福祉体験学習（高齢者疑似体験）
北方小学校	◇実施概要：地域や地域の方々へ、親しみと高齢者を敬い思いやる心を育む為に、地域高齢者をはじめ福祉施設高齢者、青年部等との交流と体験活動に取り組むとともに地域の行事への参加。また、勤労意欲の育成を図り、自然の恵みへの喜びや感謝の念を持つ為に、H花や米の栽培活動に取り組む。 ◇活動内容：米作り体験、栽培活動、せんだん祭り（昔の遊び体験等）福祉体験学習（アイマスク体験、点字体験、高齢者疑似体験）
金谷小学校	◇実施概要：全教育活動における地域の人々とのかかわりを大切にした活動を通して、ふるさとを愛する心や相手を思いやる心を育む活動を行う。 ◇活動内容：花栽培活動（民生委員児童委員との交流兼）、運動会・餅つき大会での家族や祖父母との交流、募金活動
秋山小学校	◇実施概要：地域高齢者との交流活動を通して、思いやりの心を育てるとともに、社会福祉への理解を深め、社会のために進んで活動しようとする意欲を養う。 ◇活動内容：クリーン活動（通学路の環境美化）、グラウンドゴルフ交流会・親子そば打ち体験（地域高齢者とのふれあい含む）、千羽鶴贈呈式、地域高齢者へのはがき送付
大東小学校	◇実施概要：社会福祉についての勤労・奉仕的な活動体験を通して、生命の尊さや思いやりの心を育成し、福祉に対する実践的な態度を育てる。 ◇活動内容：あいさつ運動、栽培活動、運動会での保護者、地域高齢者とのふれあい、居住地交流（手紙交換）、募金活動、福祉体験介護教室（高齢者疑似体験と講話：施設との連携協力依頼）
大平小学校	◇実施概要：地域へのボランティア活動として、地区内の清掃活動を実施。また、年間を通じての清掃活動や花の栽培の実施 ◇活動内容：「暑中見舞」「年賀状」を地域の施設入所者へ発送、地域の方々との交流（しめ縄づくり）、環境美化活動（学校前や通学路のごみ拾い等）みどりの活動（花壇の整備やプランターでの花栽培）
本城小学校	◇実施概要：一人一人の児童に、奉仕の精神や思いやり、感謝の心を育てることをねらいとし、勤労生産的活動や地域の方々とのふれあい活動を行う。 ◇活動内容：栽培活動（米・芋・花・野菜栽培）、きゅうりちぎり体験（地域のきゅうり栽培農家で地元保育園の園児とのふれあい体験）、もちつき（学習農園で育てたもち米使用）、地域高齢者との交流・会食等。
都井小学校	◇実施概要：心の教育の充実を図るとともに、その実践の場として勤労生産活動、奉仕活動、地域の方々とのふれあい等の機会を意図的・計画的に設け、社会福祉の基盤となる「思いやり」「生命尊重」の精神と「気付く」「行動する」実践的態度を育てる。 ◇活動内容：都井地区ボランティア清掃（通学路や海岸清掃）、地域保育園児との交流（祭り）、学習発表会、校内ボランティア活動（花の苗植えや除草等）、福祉体験学習（認知症サポーター養成講座）
市木小学校	◇実施概要：児童の情操を豊かにする美化活動及び福祉体験、奉仕活動、ふれあい活動（グラウンドゴルフ） ◇活動内容：校内外の花壇の整備、一人一鉢活動、人権学習、福祉体験学習（車いす体験、認知症サポーター養成講座）地域高齢者（デイサービス利用者）とのふれあい、地域行事への参加（市木浜清掃）
串間中学校	◇実施概要：全校生徒を対象とした福祉活動の推進。学校だけの活動にとどまらず、地域に根ざし地域住民と深いつながりをもった取り組みを行うなかで、主体的に地域福祉に貢献しようとする態度を身につけさせる。 ◇活動内容：環境美化活動、施設入所者への暑中見舞いカード作成・配布及び訪問。市内の小学6年生へ、新入生歓迎カードを作成（入学式の際に配布）、ボランティアフェスティバルへの参加（展示型）

〔7〕地域支援（介護予防）事業

介護予防教室（血圧測定、転倒予防・ストレッチ体操、体力測定等）

	開催数	参加者 男	参加者 女	合 計	備 考
4月	44 教室	46 人	238 人	284 人	血圧測定 ストレッチ体操、タオル体操、脳トレ体操、セルフマッサージ 頭の体操、室内ゲーム、合唱、折り紙（こいのぼり） 交通安全講話（交通安全協会）
5月	42 教室	39 人	213 人	252 人	血圧測定 ストレッチ体操、脳トレ体操、セルフマッサージ、頭の体操 室内ゲーム、合唱、折り紙（ハート・カエル）音読、合唱 認知症勉強会、防災講話（危機管理課） 看護学生実習生、いきいき元気教室案内（健康増進係）
6月	49 教室	52 人	257 人	308 人	血圧測定、体組成・体力測定 ストレッチ体操、タオル体操、脳トレ体操、セルフマッサージ 頭の体操、室内ゲーム、手話で歌う 認知症勉強会（社協）、防災講話（危機管理課） いきいき元気教室の案内（健康増進係）
7月	44 教室	47 人	217 人	264 人	血圧測定、体組成・体力測定 ストレッチ体操、タオル体操、脳トレ体操、セルフマッサージ 頭の体操、室内ゲーム、手話で歌う 認知症勉強会（社協）、防災講話（危機管理課） いきいき元気教室の案内（健康増進係）
8月	31 教室	34 人	153 人	187 人	血圧測定、体組成・体力測定 ストレッチ体操、脳トレ体操、セルフマッサージ、頭の体操 室内ゲーム、手話で歌う、認知症勉強会（社協） 防災講話（危機管理課）、交通安全講話（交通安全協会） マイナポイント説明（市民生活課）
9月	51 教室	54 人	262 人	316 人	血圧測定、体組成・体力測定 ストレッチ体操、脳トレ体操、セルフマッサージ 頭の体操、室内ゲーム、手話で歌う 認知症勉強会（社協） 防災講話（危機管理課） 交通安全講話（交通安全協会）マイナポイント説明（市民生活課）
10月	51 教室	62 人	269 人	331 人	血圧測定 ストレッチ体操、脳トレ体操、セルフマッサージ 頭の体操、室内ゲーム、手話で歌う、認知症勉強会（社協） 防災講話（危機管理課）、交通安全講話（交通安全協会） マイナポイント説明、手続き（市民生活課）
11月	39 教室	43 人	183 人	226 人	血圧測定 ストレッチ体操、脳トレ体操、セルフマッサージ 頭の体操、室内ゲーム、手話で歌う、認知症勉強会（社協） 防災講話（危機管理課）、交通安全協会（交通安全協会） マイナカード・ポイント手続き（市民生活課）
12月	45 教室	49 人	226 人	275 人	血圧測定 ストレッチ体操、足つばマッサージ、セルフマッサージ 頭の体操、口の体操、手話で歌う、クリスマスソング 特殊詐欺について注意喚起、防災講話（危機管理課）
1月	38 教室	32 人	195 人	227 人	血圧測定 ストレッチ体操、足つばマッサージ、頭の体操、口の体操 手話で歌う、特殊詐欺について注意喚起、 防災講話（危機管理課）、交通安全講話（交通安全協会） マイナカード・マイナポイント説明、手続き（市民生活課）
2月	45 教室	43 人	228 人	271 人	血圧測定 ストレッチ体操、足つばマッサージ、頭の体操、口の体操 手話で歌う、特殊詐欺について注意喚起、認知症勉強会（社協） 防災講話（危機管理課）、交通安全講話（交通安全協会）
3月	52 教室	57 人	280 人	337 人	血圧測定 ストレッチ体操、セルフマッサージ、脳トレ体操、頭の体操 特殊詐欺について注意喚起、防災講話、（危機管理課） 交通安全講話（交通安全協会）、認知症勉強会（社協）
合 計	531 教室	558 人	2721 人	3278 人	

3. 生活福祉資金等貸付事業

〔1〕 たすけあい金庫貸付事業

① 目的

この事業は、低所得世帯の臨時的な緊急出費に対し、早急の資金の貸付を行い、その世帯の経済的自立と生活意欲の助長促進を図ることを目的とする。

② 貸付対象

たすけあい金庫の貸付対象となる世帯は、市内に6ヶ月以上居住する低所得世帯とする。

③ 貸付の種類

- (1) 生活費（生活費の一時立替に要する経費）
- (2) 冠婚葬祭費（冠婚葬祭に要する経費）
- (3) 医療費（医療または出産に要する経費）
- (4) 就職・生業費（就職・生業に要する経費）
- (5) 教育費（子弟の教育に要する経費）
- (6) 災害援護費（災害の応急措置に要する経費）
- (7) 住宅費（住宅の補修等に要する経費）
- (8) その他（特に緊急を要する経費）

④ 貸付金の限度額

一世帯につき2万円以内

⑤ 貸付状況

年度別	貸付件数	貸付金額	償還金額	償還内訳		過年度内訳	
				現年度分	過年度分	前年度分①	①以前の分
平成28年度	11	220,000	263,000	130,000	133,000	83,000	50,000
平成29年度	13	260,000	202,000	132,000	70,000	55,000	15,000
平成30年度	4	80,000	135,000	37,000	98,000	76,000	22,000
令和 元年度	12	240,000	115,000	65,000	50,000	28,000	22,000
令和 2年度	6	120,000	163,000	50,000	113,000	98,000	15,000
令和 3年度	9	170,000	192,000	127,000	65,000	30,000	35,000
令和 4年度	8	160,000	69,000	30,000	39,000	36,000	3,000

〔2〕 特例貸付事業【生活福祉資金貸付事業】

◆新型コロナウイルス感染症の影響で休業や失業により収入が減った世帯を対象とした緊急貸付
令和2年3月25日受付開始（令和4年9月まで受付延長）

令和2年度	決定件数：109件	貸付決定金額：56,000,000円
令和3年度	決定件数：83件	貸付決定金額：54,350,000円
令和4年度	決定件数：32件	貸付決定金額：10,050,000円
	延べ貸付件数：224件	合計金額：120,400,000円

◆ 月別貸付決定状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
件数	3	6	4	5	8	4	30
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	2	0	0	0	0	0	2

4. 共同募金配分事業

〔1〕 一般配分事業および歳末たすけあい募金配分

① 高齢者福祉活動事業

- (1) 在宅寝たきり高齢者等おむつ配布 【6月・9月・12月・2月配布】

② 障がい者福祉活動事業

- (1) 串間市よつば会
- (2) 芽立ちの会

③ 児童青少年福祉活動事業

- (1) 福祉推進指定校助成 11校
- (2) 串間市スポーツ少年団育成費助成
- (3) 福島地区青少年育成協議会事業費助成

④ ボランティア活動や総合的な福祉活動事業

- (1) 広報費

5. ■通所介護事業及び日常生活支援総合事業

	総合事業		通所介護		合 計	
	利用人員	延べ回数	利用人員	延利用回数	利用人員	利用回数
4月	23	111	11	138	34	249
5月	24	114	12	145	36	259
6月	24	127	12	159	36	286
7月	23	91	13	146	36	237
8月	22	102	13	167	35	269
9月	24	101	13	152	37	253
10月	23	105	12	162	35	267
11月	22	111	14	183	36	294
12月	22	101	14	176	36	277
1月	21	92	16	160	37	252
2月	21	92	15	180	36	272
3月	20	103	17	208	37	311
合 計	269	1,250	162	1,976	431	3,226

■食の自立支援（要介護者）及び配食サービス（要支援、自立者）事業実績（市木地区）

	食の自立支援事業			配食サービス事業			実績合計
	登録人員	利用人員	延べ配食数	登録人員	利用人員	延べ配食数	
4月	2	2	16	2	2	26	42
5月	2	2	18	2	2	27	45
6月	2	2	16	2	2	25	41
7月	2	2	18	2	2	23	41
8月	3	3	33	2	2	26	59
9月	4	4	43	4	4	48	91
10月	4	4	50	4	4	54	104
11月	4	4	66	3	3	48	114
12月	4	4	60	3	3	44	104
1月	4	4	59	3	3	44	103
2月	4	4	60	3	3	44	104
3月	4	4	69	3	3	50	119
合 計	39	39	508	33	33	459	967

■通所介護事業月別実績表

月	事業対象者		要支援1		要支援2		要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		人 数	回 数
	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数		
4月	13	56	4	17	6	38	2	26	6	68	2	31	1	13	0	0	34	249
5月	14	60	4	16	6	38	3	28	6	76	2	28	1	13	0	0	36	259
6月	14	66	4	18	6	43	3	38	6	77	2	31	1	13	0	0	36	286
7月	14	49	4	15	5	27	4	48	6	65	1	7	2	26	0	0	36	237
8月	13	53	4	16	5	33	4	56	5	70	2	11	2	30	0	0	35	269
9月	15	55	3	10	6	36	4	47	5	61	2	22	2	22	0	0	37	253
10月	13	52	3	11	7	42	4	53	5	67	2	29	1	13	0	0	35	267
11月	13	59	3	12	6	40	4	54	6	84	3	33	1	12	0	0	36	294
12月	13	54	4	13	5	34	4	51	6	81	3	32	1	12	0	0	36	277
1月	13	55	4	9	4	28	3	24	9	100	3	24	1	12	0	0	37	252
2月	13	54	4	10	4	28	3	28	10	124	2	28	0	0	0	0	36	272
3月	12	58	4	13	4	32	4	33	9	134	4	41	0	0	0	0	37	311
合 計	160	671	45	160	64	419	42	486	79	1007	28	317	13	166	0	0	431	3,226

6. 生活支援体制整備事業

○事業の目的

単身や夫婦のみの高齢者世帯、認知症の高齢者が増加する中、医療・介護のサービス提供のみならず、NPO法人、民間企業、協同組合、ボランティア、社会福祉法人、社会福祉協議会介護サービス事業所、シルバー人材センター、老人クラブ、商工会、民生委員等の生活支援サービスを担う事業主体と連携しながら、多様な日常生活上の支援体制の充実・強化及び高齢者の社会参加推進を一体的に図っていくことを目的とする。

○実施内容

生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）の配置

- ・高齢者の生活支援・介護予防サービスの体制整備を推進していくために、生活支援等サービスの提供体制構築に向けてコーディネート機能を有する者の配置。

協議体の設置

- ・生活支援等サービスの体制整備に向けて、多様な主体の参画が効果的な取り組みにつながる為、コーディネーターと生活支援等サービスの多様な提供主体が参画する定期的な情報の共有・連携強化の場を設置することにより、多様な主体間の情報共有及び連携・協働による体制整備を推進する。

（協議体の構成団体は行政機関、地域包括支援センター、コーディネーター、社会福祉協議会、社会福祉法人、NPO法人、地縁組織、ボランティア団体等である）

○活動実績

実施項目	内容
1. 資源（ニーズ把握）	・サロン会等への訪問を有効活用し聞き取り実施（※住民課題及び地域課題の把握等） ・各地区における集いの場の把握と参加 ・相談対応（来所及び訪問等によりニーズの把握等） ・各地区における既存組織及び団体の把握
2. 資源開発	・本城、都井地区生活支援サポーター養成講座の開催及び登録（サポーターの活動の場の提供へのつなぎ） ・地縁組織（地区・校区社協、地域連携組織等）による各会議への参加と情報提供や提案 ・社会資源一覧表の更新（改訂版発行） ・地域における各会議や学習会等への参加と周知（※住民自身が地域の為に出来る事の抽出、気付きの場） ・ボランティア団体との連携（※ボランティア活動の見える化→ボランティア情報誌の発行） ・サロン会（高齢者の集いの場）立ち上げ支援→新規発足：4地区 ・市内社会福祉普及推進校との連携（福祉体験学習の実施等）
3. ネットワーク構築	・行政や関係機関等との連携、情報共有 ・NPOやボランティア団体等との連携、情報共有 ・地縁組織（地区・校区社協、地域連携組織等）との連携、情報共有 ・各地区集落支援員との連携、情報共有 ・視察研修への参加 ・市内社会福祉普及推進校との連携、情報共有 ・串間市社会資源一覧表の活用
4. ニーズと取組のマッチング（地域課題とサービスの調整）	・学習会や地域活動への参加により地域課題や地域資源の把握の為の取り組み（地域住民の意識向上） ・ボランティア活動に関わる人材確保とマッチング ・地域高齢者や要支援者等に必要なニーズと社会資源とのマッチング ・串間市自立支援型地域ケア会議への出席により、各ケースに対し必要と考えられる情報の提供や提案

7. 認知症地域支援・ケア向上事業

○事業の目的

認知症の人が住み慣れた地域で安心して暮らし続けるためには、認知症の容態の変化に応じ、全ての期間を通じて必要な、医療・介護及び生活支援を行うサービスが有機的に連携したネットワークを形成し、認知症の人に対して効果的な支援が行われる体制を構築する。

○実施体制

認知症地域支援推進員の配置

○認知症地域支援推進員の業務内容

- ・地域において認知症の人を支援する関係者（医療・包括・認知症サポーター等）との連携（南那珂医師会や認知症サポート医、認知症疾患医療センターの専門医等）
- ・認知症ケアパスの作成・普及
- ・認知症地域支援推進員を中心に地域の実情に応じて地域における認知症の人とその家族を支援する相談支援や支援体制の構築（「認知症初期集中支援チーム」との連携と調整）
- ・病院、介護保険施設等における認知症対応力向上を図るための支援や地域密着型サービス事業所等での在宅生活継続の為に相談・支援、認知症の人の家族に対する支援（認知症カフェ等）、認知症ケアに携わる多職種協働の為に研修等

○活動実績

実施項目	内容
1. 認知症サポーター養成講座	・10団体：83名、小学校2校（都井・市木小学校）：41名 → 計124名 受講者を対象とし、オレンジサポーターの登録を募集 オレンジサポーター新規登録：17名
2. 秋山地区認知症見守り声掛け 模擬訓練一連の事業	◎認知症フォーラム：11月19日（土） 参加者：89名 【講演】 ①題目：「認知症を正しく理解し、みんなで支え合う ～地域まるごと認知症ケア～」 講師：県南病院 副院長 認知症疾患医療センター長 藤元 ますみ先生 ②題目：家庭や地域でできる認知症予防の体操とレクリエーション 講師：県南病院 リハビリテーション科 ③事業紹介 ・令和3年度認知症事業の取り組み報告 ・認知症見守り声掛け模擬訓練実施のお知らせ 串間市社会福祉協議会 認知症地域支援推進員 ◎秋山地区認知症見守り声掛け模擬訓練：12月4日 参加者：111名 *秋山地区地域連携組織「北方秋山郷の会」との共同開催
3. 本城地区オレンジカフェ	*新規開設（11月～）・・・開催数：3回 延べ参加人数：55名 ・地域連携組織「まちづくり協議会チーム本城」の互助輸送を活用し、移動手段がない高齢者に対し送迎支援を提供
4. 認知症の人と暮らす家族の集い	・開催日時：毎月第4木曜日 午後2時～ 開催場所：地域生活支援センターWing 実績：10回開催（参加者：60名）
5. アルツハイマー月間（9月）	*認知症普及啓発活動 内容：希望を叶えるヘルプカードの展示 認知症に関連した各種パンフレットの紹介 場所：串間市総合保健福祉センター ----- 内容：認知症に関連した内容の本の紹介 無料相談会 場所：串間市立図書館
6. 認知症勉強会	・自治会、サロン会、いきいき元気教室等への参加者を対象とした 『認知症への理解を深める』ための勉強会 実施ヶ所：9ヶ所 延べ参加人数：61名
7. 認知症多職種協働研修	開催日：令和4年5月27日 【講演】 ①題目：「認知症における摂食・嚥下障害」 講師：県南病院 オレンジドクター 川崎 由香先生 ②事業紹介 ・令和3年度認知症地域支援推進員の取り組みについて 串間市社会福祉協議会 認知症地域支援推進員 参加対象者：串間市内医療機関、介護保険事業所の職員等 参加者：60名
8. 認知症ケアパス（ガイドブック）の作成・普及	・令和4年度版作成・発行 各地区支所、市内医療機関、介護保険事業所等に配置 その他、各関係機関、団体等への説明と配布

8. 串間市社会福祉協議会緊急用食糧等給付事業【フードバンク事業】

当事業は、経済的困窮等により緊急にかつ一時的に食料等の確保が困難となり、生命の危機に至る恐れが懸念される状態の場合に、串間市社会福祉協議会と本事業に参画する市内の社会福祉法人が食料品等の現物を給付し、生活再建に向けた支援を協働して実施することを目的とする。

フードバンク事業年度別実績

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
4月	1	3	0	1	0
5月	0	1	1	0	3
6月	0	1	1	4	3
7月	2	2	2	1	1
8月	0	1	0	2	4
9月	1	3	0	5	2
10月	1	1	0	6	0
11月	0	0	3	0	6
12月	0	1	3	3	3
1月	1	0	2	0	2
2月	1	0	6	1	1
3月	0	1	3	0	5
合計	7	14	21	23	30

※事業指定法人（本市における加盟施設）

1	社会福祉法人	黒潮会【寿楽園】
2	社会福祉法人	深緑会【さつき園】
3	社会福祉法人	大乘福祉会【串間保育園】
4	社会福祉法人	かなな会【かなな保育園】
5	社会福祉法人	瀧口会【あすか園】
6	社会福祉法人	むつみ会【げんきの森】

●みやざき安心セーフティネット事業《宮崎県社会福祉協議会より指定を受けた社会福祉法人》

社会的孤立や経済的困窮を背景にした生活困窮者等に対し、逼迫した状況にある場合における現物給付による支援を実施し、生活困窮者等の自立を支援することを目的とする。

当事業は、社会福祉法人による自主的な社会貢献の取り組みであり、参加する社会福祉法人（施設）からの会費をもって基金を設置し、相談や経済的援助（現物給付）を行っている。（事業基金設置：県社協）

みやざき安心セーフティネット事業年度別実績

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
4月	2	1	0	0	0
5月	3	2	0	1	1
6月	1	1	0	0	0
7月	0	1	0	0	1
8月	0	0	0	0	0
9月	0	2	0	1	0
10月	1	1	1	1	0
11月	2	0	1	0	0
12月	1	1	0	0	1
1月	1	0	0	1	0
2月	3	1	0	0	0
3月	0	1	0	0	1
合計	14	11	2	4	4

※事業指定法人（本市における加盟施設）

1	社会福祉法人	黒潮会【寿楽園】	【望洋の郷】	【めぐみの郷】
2	社会福祉法人	深緑会【さつき園】		
3	社会福祉法人	幸寿会【幸寿園】		
4	社会福祉法人	むつみ会【げんきの森】		

令和4年度 串間市地域包括支援センター運営業務報告

1 総合相談業務(介護保険法第115条の45号第2項第1号)

(1) 地域住民や関係者への広報

- ① パンフレットの作成
- ② 情報誌への掲載

(2) 利用経路 4,727 件 (延人員)

来所	1,221	電話	2082	書面	5	訪問	1328	その他	91
----	-------	----	------	----	---	----	------	-----	----

(3) 相談者内訳 4,727 件 (延人員)

本人	1720	家族(同居)	501	家族(別居)	738	近隣者	53	民生委員	190
行政機関	213	サービス事業所	160	介護支援専門員	259	医療機関	426	親戚	140
警察署	68	金融機関等	1	他相談支援事業所	86	商工関係等	15	匿名	1
家族(県外)	93	その他	63						

(4) 相談者内容内訳

内容	件数
見守り・安否確認等	328
困難事例対応	134
介護保険サービスについて	1,503
施設入所・退所に関する事	272
医療について	661
問題行動に関する事	82
免許返納に関する事	93
生活環境について	393
食について	147
認知症について	505
感染症影響	18
経済的なこと	209
虐待について	64
成年後見制度等について	111
消費者被害防止	0
金銭管理・死後の事務	115
介護支援専門員の支援	80
苦情に関する事	6
その他	6
総相談件数	4,727

(5) 関係機関とのネットワーク構築

(1) 串間市民生委員・児童委員各地区定例会

各地区民児協	開催日	備考
福島地区民児協	第2木曜日	地域の情報共有及び相談・周知啓発
北方地区民児協	第2水曜日	地域の情報共有及び相談・周知啓発
大東地区民児協	第2金曜日	地域の情報共有及び相談・周知啓発
本城地区民児協	第2水曜日	地域の情報共有及び相談・周知啓発
都井地区民児協	第2火曜日	地域の情報共有及び相談・周知啓発
市木地区民児協	第2火曜日	地域の情報共有及び相談・周知啓発

(2) 串間市介護事業所連絡会

串間市介護支援専門員連絡会	随時	17:30～	意見交換・情報の共有・在宅介護課題の整理等
---------------	----	--------	-----------------------

(3) 認知症初期集中支援チーム

認知症初期集中支援チーム定例会	第2木曜日	15:30～	意見交換会・情報の共有
-----------------	-------	--------	-------------

・連絡調整、情報の共有、同行訪問、ケース会議の開催などで以下の機関と連携を行い、支援体制を構築してきた。

○民生委員等 170 件、○認知症地域支援推進員 74 件、○日常生活自立支援事業専門員 20 件、○生活支援コーディネーター 7 件、○串間市生活相談支援センター 31 件、○認知症疾患医療センター 7 件、○認知症初期集中支援チーム 26 件、他行政等 348 件

○ 地域におけるネットワークの構築

・市内のサロン会(22カ所)、本城・都井地区生活支援サポーター養成講座、各地区民生委員児童委員定例会等にて、地域包括支援センターの機能と役割、権利擁護、介護保険制度、高齢者虐待の周知啓発と広報を行った。

・市内の「民生委員児童委員各地区定例会」等には出会(延べ76回)に努め、地域の気になる高齢者等の情報共有を図ってきた。また、民生委員等と延べ170回の同行訪問、電話等での情報共有を図りながら、支援体制の構築を行ってきた。

○ 実態把握

・令和4年度の相談件数は4727件で、訪問や電話等での実態把握は1841件であった。そして、実人数40人に対して105回のケース会議等を開催して、支援の方向性等を協議してきた。

○ 相談業務

・令和4年度の相談件数は4727件で、その内訳は、来所1221件、電話2082件、書面5件、訪問1328件、その他91件であった。

・認知症疾患等に関連する相談は、延べ505件あり、定期的に認知症初期集中支援チームとの意見交換会、個別の支援の協議、同行訪問等で連携をしてきた。

2 権利擁護事業(介護保険法第115条の45第2項第2号)

(1)権利擁護に関する啓発

○北方・大東地区サロン会の22会場で参加者136名を対象に、成年後見制度についての周知啓発を行った。

○令和4年11月から令和5年3月は、串間市民生委員児童委員協議会・理事会や市内6地区の民生委員児童委員定例会で「地域安全情報」を使用して消費者被害防止の周知啓発を行った。

○日南串間成年後見ネットワーク協議会に出席し、地域の成年後見制度の課題等の情報共有を図り、地域の事例の提出を行った。

会議名	開催日	開催場所	参加人数
日南串間成年後見ネットワーク協議会	令和4年5月27日	※新型コロナウイルスのため中止	なし
日南串間成年後見ネットワーク協議会	令和4年8月26日	※新型コロナウイルスのため書面での開催	なし
日南串間成年後見ネットワーク協議会	令和4年11月4日	南郷ハートフルセンター2階研修室	33人
日南串間成年後見ネットワーク協議会	令和5年2月10日	串間市総合保健福祉センター2階大研修室	31人

(2)高齢者虐待への対応(困難事例を含む)

○北方・大東地区サロン会の22会場で参加者136名を対象に、高齢者虐待防止についての周知啓発を行った。

○高齢者虐待が疑われる相談や情報提供が12件、家庭内暴力が1件あり、串間市や関係機関と連携を図り、うち3件は高齢者虐待認定として対応した。

○困難事例については、実人数 40 名に対して、105 回のケース会議等を開催して、支援の方向性等を協議してきた。

(3)成年後見制度(任意後見契約及び委任代理契約、日常生活自立支援事業等を含む)

○日常生活自立支援事業担当者と相談者9名の情報を共有し、同行訪問等を行い、うち5名を同事業の利用に繋いだ。

○成年後見制度の申立てが必要だと思われる事例については、センター主催の地域ケア会議を開催して串間市や公証役場等とも連携を図り、2名は委任代理契約に繋いだ。また、毎年の親族後見人の成年後見定期報告書作成1件を対応した。

○以前より日常生活自立支援事業を利用していた1名については、地域ケア会議等を開催し、市町村長申立てにつなげた。

(4)消費者被害の防止

○令和4年11月から令和5年3月は、串間市民生委員児童委員協議会・理事会や市内6地区の民生委員児童委員定例会で「地域安全情報」を使用して消費者被害防止の周知啓発を行った。

○消費生活トラブルの相談件数は1件(携帯電話の契約)あり、日南串間消費生活支援センターや警察署等とも連携を図り、対応した。

2 権利擁護業務(介護保険第115条の45第2項第2号)

別添資料①

令和4年度 個別ケース会議及び情報共有会議の開催内容

※虐待及び虐待の疑い、困難ケースの対応に会議を行った。

No.	性別	年齢	期間	終結状況	虐待 (疑い 含む)	認知症	成年後 見制度 等利用 検討	その他	措置	情報提供者
1	男	70代	R4.8.31~R4.10.18	○(他界)				○ (身寄りなし)		医療機関
2	女	80代	R4.3.10~			○				民生委員
3	女	90代	R4.3.17~			○				家族
4	女	50代	R3.8.11~R4.10.5	○(入所)	○(疑い)			障がい者		関係機関(wing)
5	女	90代	R3.11.11~			○	○			医療機関
6	男	80代	R3.11.12~R4.6.28	○(他界)		○				隣人
7	女	90代	H24.1.18~R4.12.21	○(他界)	○	○				担当CM
8	女	80代	R4.1.17~			○				行政
9	女	80代	H29.2.1~R4.12.21	○(入所)		○				警察
10	女	80代	R3.9.29~			○	○(市長申立)			民生委員・自治会長
11	男	80代	R3.7.12~			○	○(市長申立)			行政
12	女	80代	R4.8.25~			○	○(委任代理 契約)	○ (身寄りなし)		警察
13	女	90代	R2.5.25~			○		○(生活困窮)		地区住民
14	男	60代	R4.10.13~				○	○(生活困窮)		社協
15	男	80代	R4.7.9~				○(日自)	○ (身寄りなし)		サービス事業所
16	男	60代	R4.8.16~R4.9.5	○(入所)				○(ゴミ)		行政
17	男	60代	R3.10.18~			○				民生委員
18	女	80代	R4.4.4~			○	○			担当CM
19	女	90代	R4.4.25~		○	○				担当CM
20	男	70代	R4.8.19~			○				訪問看護
21	女	70代	R4.10.31~			○				医療機関
22	男	70代	R5.2.14~		○(DV)					行政
23	男	80代	R2.7.27~			○				家族
24	男	80代	R5.2.14~			○	○			家族
25	女	80代	R2.9.9~			○	○			行政
26	女	70代	R4.11.15~				○	障がい者		関係機関(基幹)
27	女	80代	R4.1.26~R4.12.8	○(入院)		○				地域住民
28	女	80代	R4.1.26~		○(疑い)	○				行政
29	女	80代	R4.11.24~		○			○(生活困窮)		行政
30	男	70代	R4.11.24~R4.12.28	○(他界)		○	○			行政
31	男	80代	R4.4.25~			○				医療機関
32	男	80代	R4.12.5~R4.12.20	○(他界)	○					行政
33	男	80代	R3.10.21~			○				担当CM
34	男	80代	R3.11.5~			○				社協
35	女	80代	R4.1.28~			○	○			社協

36	男	80代	R3.9.16~R4.11.18	○(他界)		○				民生委員
37	女	70代	R3.6.11~	○(他界)		○				本人
38	女	80代	R4.7.6~	○(転出)	○	○	○			担当CM
39	女	80代	H30.10.19~R5.3.20	○(入院)	○	○				担当CM
40	女	80代	H29.7.20~R5.3.20	○(入所)	○					担当CM

3 包括的・継続的ケアマネジメント業務(介護保険法第115条の45第2項第3号)

(1) 包括的・継続的ケア体制の構築

①関係機関との連携

串間市介護支援専門員連絡会	毎月第3(水)	17:45～19:00	情報交換・在宅介護課題等の整理
各地区民児協	各地区毎月開催	各地区毎に設定	地域の情報共有及び相談、周知啓発

②地域との連携

・毎月各民児協定例会にて要支援・要介護の高齢者等の情報共有を図ってきた。

③「地域ケア会議」の設置

・各居宅介護支援事業所が担当している8名の利用者に対して延べ33回のケース会議を開催し、情報共有及び課題解決に向けての協議を行ってきた。

④地域課題への取り組み

i) ケアマネジャーにアンケートの実施

・アンケート実施期間(R5年2月20日～R5年3月15日)

市内居宅介護支援事業所及び施設介護支援専門員に対してケアマネジメントニーズ調査を実施し課題及びニーズを把握した。

ii) 集落支援員定例会への参加

日時	開催場所
R4年10月19日	串間市役所会議室

iii) 移動弱者支援に係る検討会

日時	開催場所
R4年11月18日	串間市総合保健福祉センターいこいの間
R4年12月22日	串間市総合保健福祉センター研修室

iv) ひなた運転教室(5地域で開催)

実施日	開催場所	開催地域	参加人数
R4年12月23日	道の駅くしま交流館	福島・北方地区	19名
R5年1月19日	都井支所研修室	都井地区	13名
R5年1月25日	いこいの里内本城公民館	本城地区	13名
R5年2月22日	大東支所研修室	大東地区	12名
R5年3月30日	市木中央公民館	市木地区	14名

⑤在宅ケアの支援

・家族介護教室

開催日時	開催場所	参加人数
R4年9月13日	道の駅くしま交流館多目的ホール	9名

(2) 介護支援専門員に対する支援

①介護支援専門員に対する個別支援

※年度別相談件数内容

	ケアマネジメント	社会資源紹介	主治医連携	包括内連携	対人援助技術	制度説明確認	研修・学習	個人の悩み	同行訪問	その他
R2年度(90件)	44	8	1	10	2	11	0	21	7	13
R3年度(69件)	27	1	1	7	8	25	0	10	8	6
R4年度(54件)	12	5	2	13	4	18	2	5	16	6

②介護支援専門員に対する集団支援

・ケアマネナビゲーター 日南・串間地区集団支援に参加 それぞれの課題の把握と助言を行う。

③介護保険制度に関する啓発活動

・大東・北方地区のサロン会(仲別府)(下新町)(長野)(揚原)(上新町)(三ヶ平)(古大内)(三幸ヶ野)(市ノ瀬)(井牟田)(中新町)(東上池)(秋山)(金谷2)(串間)(初田)(鯛取)(古川)(金谷)(屋治)(下弓田)(田淵)合計22ヶ所136名に説明する。

・生活支援サポーター養成講座

開催日時	開催場所	参加人数
R5年3月6日(第1回)	いこいの里内本城公民館	7名
R5年3月10日(第3回)	旧本城中学校談話室	7名
R5年3月17日(第1回)	都井支所研修室	8名
R5年3月27日(第3回)	都井支所研修室	11名(サポーター含む)

介護保険制度及び串間市の状況について説明した。

(3) 事例検討会・研修会等による支援

事例検討会・研修会

実施日	研修名
R5年3月15日	BCP(事業継続計画)(災害用)作成についての考え方(串間市介護支援専門員連絡会と合同)
R5年3月24日～30日	「ケアニン～ここに咲く花～」上映視聴研修会(串間市介護支援専門員連絡会と合同)
毎月介護保険請求後(10月より)	介護予防ケアマネジメント研修
毎月第1, 3水曜日	自立支援型地域ケア会議(介護予防ケアマネジメント事例検討; 介護保険係主催)

4 指定介護予防事業及び第一号介護予防支援事業実績
(法第8条の2第16項及び法第115条の45第1項第1号二)

介護予防ケアプランのモニタリングと効果の評価

区 分	事業対象者		要支援1・2		令和4年度合計		令和3年度合計	
	件数	率	件数	率	件数	率	件数	率
改 善	3	3.4%	15	6.9%	18	5.9%	30	9.1%
維 持	65	73.0%	148	67.9%	213	69.4%	207	62.7%
悪 化	19	21.3%	51	23.4%	70	22.8%	93	28.2%
終 了	2	2.2%	4	1.8%	6	2.0%		
合 計	89	100.0%	218	100.0%	307	100.0%	330	100.0%

※改善(介護認定結果の改善、介護サービス利用量の減少、改善に伴うサービス利用終了)

※維持(介護認定結果の維持、介護サービス利用量の維持)

※悪化(介護認定結果の悪化、介護サービス利用量の増加) ※終了(転居、施設入所、死去)

介護予防マネジメントに基づくケアプラン提出件数

区 分	令和4年度		令和3年度		令和2年度	
	回数	件数	回数	件数	回数	件数
	15	238	17	261	21	301

医療機関との連携を行った件数

(入院・退院時のコンセンサスルールブックに基づき実施)

区 分	令和4年度	令和3年度	令和2年度
入院時	68	82	82
退院時	46	53	67

介護予防及び日常生活自立支援総合事業ケアマネジメント給付管理件数

区 分	総合事業		介護予防		令和4年度合計		令和3年度合計	
	件数	率	件数	率	件数	率	件数	率
新 規	60	3.5%	22	3.3%	82	3.5%	76	2.9%
継 続	1647	96.5%	644	96.7%	2,291	96.5%	2,512	97.1%
合 計	1707	100.0%	666	100.0%	2,373	100.0%	2,588	100.0%

配食サービス・住宅改修・福祉用具購入のみのケアマネジメント給付管理件数

区 分	事業対象者	要支援1・2	要介護1～5	令和4年度合計
配食サービス	2	1	2	5
住宅改修	0	9	4	13
福祉用具購入	0	2	1	3
合 計	2	12	7	21